

河辺地域生活支援 コーディネーター通信

第18号

2022年6月発行

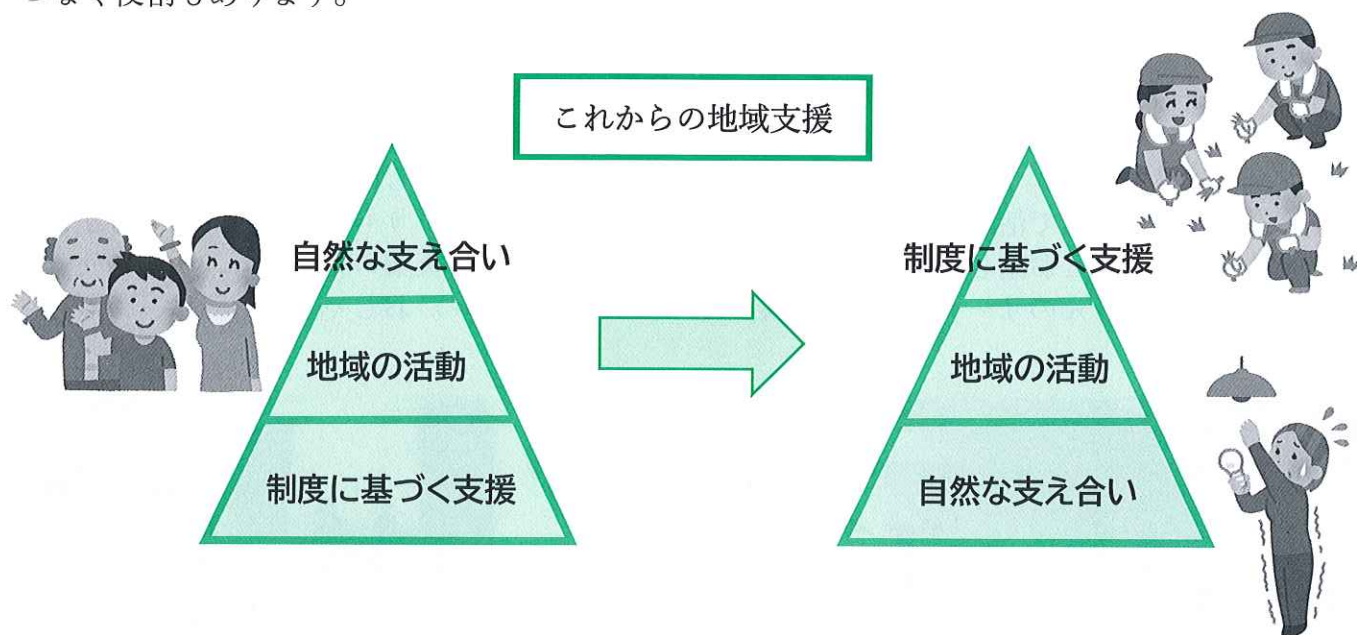


生活体制整備事業について知っていますか？

生活体制整備事業とは、介護保険制度の事業の一つです。それぞれの地域に合った、地域での支え合いの仕組みを作っていきましょうというものです。そこで大事になってくるのは、住民の皆さんの声です。その声をもとに生活支援コーディネーターが、サロン活動や生活支援作りのお手伝いをしていきます。

生活支援コーディネーターとは？

分かりやすく言い換えると、地域支え合い推進員です。皆さんの地域にお邪魔して、地域の中でどんな活動や支え合いがあるのか、どんなことに困っているのかという情報を収集します。そこから、サロン活動の活性化や新たな生活支援作りのお手伝いをしたり、健康体操グループやサロン活動の立ち上げ、企画、運営などの支援も行います。また、支え合い活動をしたい方や利用したい方をつなぐ役割もあります。



はじめまして

生活支援コーディネーターの山上裕代です。1月から、河辺地域包括支援センターでお世話になっています。12月までは、岩見三内にある河辺デイサービスセンターにいたので、ご存じの方もいるかもしれません。この数か月、民生児童委員定例会やサロンにおじゃまして、少しずつ地域のことを勉強させてもらっています。岩見三内出身なので、河辺地区、戸島地区のことは分からないことが多いです。これから、いろいろ教えてください。そして、お気軽に声を掛けてください。



今、地域の中で、困っていることやこんなことをやってみたい、手伝って欲しいことはありませんか？解決のお手伝いができるかもしれません。是非、皆さんの声を聞かせてください。よろしく願います。

